

＜科学作品を作ろう＞

研究したり、調べたりしたことは、科学作品としてまとめてみましょう。

調べたことをまとめることによって、身の回りの自然の見方がするどくなったり、考え方が深められたりすることでしょう。

作品を仕上げたら、始業式に担任の先生まで提出しましょう。よくできている作品は、3学期に行われる「第76回和歌山市児童生徒科学作品展示会」に出品する予定です。(校内審査があります。)

夏休みが終わっても、続けて観察が必要なものは、担任の先生にそのように伝えて待つてもらってください。



＜科学作品の作り方＞

1. 作品に使う用紙

6/10 配布手紙でお知らせ済みです

作品を作るのに便利な専用原稿用紙があります。担任の先生を通じて自分の学校で買ってください。専用原稿用紙は、1枚25円で、低学年用(20mmます・17文字×18行)と高学年用(12.5mmます・27文字×28行)があります。書きやすいので、こちらを使うことをおすすめします。

もしくは、一般のお店で販売している四つ切り画用紙を使います。八つ切り画用紙は規格外なので使えません。

	<h2 style="margin: 0;">題 名</h2>	
○○小学校 ○年○組 名前		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 動機 (研究のきっかけ)</li> <li>2. 予想や計画</li> <li>3. 実験・観察方法                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組んだ内容を具体的に書く。</li> <li>・ていねいに字の大きさをそろえて書く。</li> <li>・記録用紙、図、写真などを付ける。</li> </ul> </li> <li>4. 結果                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの整理に表やグラフを利用する。</li> </ul> </li> <li>5. 考察                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果からわかったことや考えられることをまとめる。</li> </ul> </li> </ol>		
※写真撮影者、参考図書などは、最後にまとめて記入する。		

2. 作品の書き方

用紙を縦にして使い、文字は横書きにします。1枚目は作品名や氏名だけでなく、動機・予想・方法...と、作品の内容を書き始めてください。(右図参照)